

茹 小 豆

谷口智行

妹の仔猫をはがすお姉ちゃん
大好きな倫くんを春の波へと
こでまりを片足とびの子ら過ぎぬ
子どもらに代田一枚植ゑずおく
田廻りの牛尾菜を摘んで来たりけり
亀甲のしるき潮目や楠若葉
天狗鍛冶跡なる山に葉狩る
滝壺は水の結び目だとおもふ
わが知らぬ湖国の暮し茹小豆
カラー群るお稲荷さんの鈴毀れ

啓蟄の雨みささぎに野阜に
手に触るるだけで伝はる花の夜
まな板をあふるる水菜刻みけり
寒木に峡の葬家の道案内
脳震盪の禽立ち上がる夕おぼろ
雨よ雪よ山火事猛る上に降れ
卒業子たたみに筒を転がしぬ
春風に恋の孔雀のよろめけり
分校の跡に猫の子生まれたる
ころころと水の音して春近し
おみごとと囃されぬたる貝合
海山へ春一番の来たりけり
山の子の一行来たり磯遊
雪解川青を尽くして流れけり
雛壇の裏にも雛飾りたり
受験子のかばん大事に抱きぬたる
ものの芽の風に逆らふ力あり
地虫出づ舟板壁のみかん倉
すべり台の父も順番雲雀東風
たんぽぽの絮毛踏切渡りゆく
田邊 富子
杉田 菜穂
山本ますみ
稲田満千代
秋山 邑
沖野 敏子
黄土 眠兎
五十嵐藤重
松村 幸代
水野 露草
高松早基子
工藤 泰子
藤 勢津子
岡崎 玲子
吉川美登里
濱田 武寿
小橋さち江
小都 妙子
北川 通子
斎藤 秋人